



大人気のサケのつかみ取りコーナー



越善村長の餅つきでまつり開始！

第44回東通村産業まつり

10月28日(日)、村体育館及び駐車場において第44回東通村産業まつりが行われました。

産業まつりは、越善靖夫村長はじめ、関係者の方々による餅つきが行われ、つきたての餅が来場者に振舞われました。会場には産業振興公社、商工会の他、新そば・農業・水産など、各コーナーでは自慢の産品が販売され、威勢の良いかけ声が飛びかい、新鮮で安い農林水産物を買いたい求める人で賑わっていました。

水産コーナーでは、恒例の「サケのつかみ取り」「ミニミニ水族館」の他、「サケのちゃんちゃん焼き」が無料で振る舞われるなど、子供から大人までたくさんの方が楽しんでいました。特にサケのつかみ取りは、「子ども達にサケのつかみ取りを楽しんでもらいたい」との漁師さん達の思いから、村内各漁協のご好意により、サケ120本が提供されました。

当日は、昼ごろから強い風雨に見舞われ、一部のイベントは会場を体育館に移して行われました。

会場では、ポップスバンド「GEMMY PEAKS」や下北タツパダンスチーム「ジダンダーズ」、「むつ市ウエルネスパーク」によるヒップホップダンスなど、歌やダンスで会場が盛り上がりました。また、体育館内では、村産材の木工品の販売や木工教室をはじめとする様々な展示・催物が行われたほか、電力コーナーでは、寒立馬育成チャリティー募金協力者にホットコーヒーのサービスがあり、来場者は温まりながら一休みしていました。

まつりを締めくくるビンゴゲームでは、出店者から提供された東通牛や野菜など豪華賞品を手に入れようと、大勢のお客さんに参加いただき、番号が発表されるたびに一喜一憂し、会場は秋の寒さを吹き飛ばすほどの熱気に包まれていました。

最後に、来場者には無料で大根がプレゼントされ、秋の稔りを祝う「産業まつり」は盛況のうちに終了しました。



あいにくの天気でしたが、たくさんの方にご来場いただきました